シラバス

2025 年度

ビジュアルデザイン科メディアデザイン専攻2年

学校法人高澤学園 美術造形専門学校

創形美術学校

ファインアート科/ビジュアルデザイン科/研究科

ビジュアルデザイン科メディアデザイン専攻

シラバス

■ビジュアルデザイン科メディアデザイン専攻2年 単位表

	専攻	成績項目	授業名	単位
前期	必修	デザイン 演習 II-A 11u	メディアデザイン基礎	2
			Web デザイン	2
			ストップモーション・アニメーション	2
			ブックデザイン A	2
			映像制作 1A	2
			ポートフォリオ A	1
	必修	デザイン 演習 II-B 6u	写真と撮影	1
			アニメーション&サウンド	1
			撮影技法	1
			豊島区広報映像制作	2
		VR	1	
小計				17

	専攻	成績項目	授業名	単位
後期	必修	表現演習 II-A 5u	豊島区広報映像制作	2
			映像制作 1B	2
			パッケージデザイン & セルフプロモーション	1
	必修	表現演習 II-B 6u	広告デザイン基礎	2
			ブランディング	2
			マガジンデザイン	2
	必修	視覚言語 II 7u	モーションデザイン	4
			ポートフォリオ B	3
学科	必修		Adobe 検定	1

小計 19

合計 36

ビジュアルデザイン科メディアデザイン専攻2年
【前期時間割】

	1限	2限	3限	4限
月	—		写真撮影(藤谷)	
火	A&S(松本&本多)		撮影技法(黒川)	
水	—		—	
木	Web・D(秋山・中須賀)		ストップM(こぐま)	
金	ブックD(佐野)		映像制作1A(奥牧)	
土	—		メディアD 基ライブ(高林)	

【後期時間割】

	1限	2限	3限	4限
月	実技カリキュラム		P&SP (岩谷&藤本)	
火	実技カリキュラム		豊島広報 (岡山&大久保)	
水	実技カリキュラム		実技カリキュラム	
木	/Adobe 検定		実技カリキュラム	
金	実技カリキュラム		実技カリキュラム	
土	実技カリキュラム		実技カリキュラム	

学科科目：後期学科授業名：「adobe 検定」 担当教員：三浦英介

授業期間：2025/10/02(木)– 2026/02/26(木)

授業時間：11：00–12：30

修得単位：1 単位

学習目標：デザイナーが必須としているアドビ社のアプリケーションツール、イラストレーター、フォトショップの能力検定対策講座。PC 操作と検定試験の過去問題を解説し傾向と対策を行う。サーティファイ検定試験(スタンダード)の合格率向上を目指すと共に、就職活動に向けた意識向上をはかる。

授業内容：試験内容の概要。アドビ CC のログインと書体アクティベート設定。アプリケーションの基本操作とツール解説を行いながら、問題集「模擬問題-1」から「模擬問題-3」までの「実技・実践」のポイントを説明する。また就職に向けての最低限必要なデザイン・スキルを身につける。

実技科目：前期実技授業名：「メディアデザイン基礎」 担当教員：高林直俊

授業期間：2025年4月9日(水)–9月24日(水)

授業時間：13：30–16：30

修得単位：2 単位

※メディアデザイン基礎・ライブ：4/19(土) 13：30–16：30

学習目標：各メディアの特徴・特性を理解します。また実践的なクライアントワークを通して、現状の自己スキルや得意不得意などの立ち位置を把握します。また課題～プレゼンテーション～SNS 展開までリアリティーを持って取り組みます。また仕事としての考え方・意識の仕方を学びます。

授業内容：各メディアの特性や相互関係などを把握し、クライアントワークに取り掛かる前のベースを学びます。また課題からプレゼンテーションまで、実践的にリアリティーを持って取り組みます。

実技科目：前期実技授業名：「Web デザイン A」

担当教員：秋山カズオ、中須賀美和子

授業期間：2025年4月10日(木)–9月25日(木)

授業時間：9：20–12：30

修得単位：2 単位

学習目標：社会で最低限必要なインターネットを理解します。知っていることと理解することの違いをこの授業を通して気づくことを大切と考え、思考能力の向上を目指します。技術だけではなく、一般教養も学習することで、多面的な思考能力を身につけ、社会人として必要とされる人材育成を目指します。

授業内容：インターネットを利用したマーケティングやコミュニケーションは今や日常生活には欠かせないものになっています。皆さんが肌身離さず持っている、スマートフォンから得られる情報やサービスは全てWEB サイトやアプリによるものです。授業では最新のWEB デザインを知るだけでなく、インターネットの普及による社会構造の変化理解し、デザイナーだけでなくイラストレーターやアーティストの環境も変化していることを知ることで、将来のVISION を明確にしていいただければと思います。

実技科目：前期実技授業名：「ストップモーション・アニメーション」

担当教員：こぐまあつこ

授業期間：2025年4月10日(木)–9月25日(木)

授業時間：13：30–16：30

修得単位：2単位

学習目標：アニメーションの基礎講座と手作り素材を使ったアニメーション制作

授業内容：アニメーション表現についての基本と実践。

手作りの素材(粘土・切り紙等)のアートワークを楽しみながら、アニメーションの基本を学び、短編作品(ミュージックビデオ)を制作する。個々に立てた企画テーマに合わせて、制作の時間配分にはじまり、シノプシス、絵コンテ、ビデオコンテ、タイムシートといった制作過程を通して作品を完成させる。及び、自己管理とプレゼンテーション能力の育成。

実技科目：前期実技授業名：「ブックデザインA」 担当教員：佐野 洵

授業期間：2025年4月11日(金)–7月11日(金)

授業時間：9：20–12：30

修得単位：2単位

学習目標：InDesign の操作を習得して、文字組みの基本を学習します。使用する紙のことまで考えて、本が1冊どのようにしてできあがるのかを学習します。

授業内容：四六判の本のカバーまわり（カバー、オビ、表紙、見返し、別丁とびら）と本文（とびら、目次、本文、略歴、奥付）のデザイン一式を実習します。

実技科目：前期実技授業名：「映像制作 1A」 担当教員：奥牧裕介

授業期間：2025年4月11日(金)–9月26日(金)

授業時間：13：30–16：30

修得単位：2 単位

学習目標：Adobe CC(クリエイティブクラウド)など、映像制作に関連したアプリケーションの演習。

カメラや照明などの撮影機材と PC(デジタル処理) を使用した映像制作方法の理解。

3DCG を使った映像の制作体験。

授業内容：デジタル技法を用いた映像制作の基礎演習と課題制作

実技科目：前期実技授業名：「ポートフォリオ A」 担当教員：白川桃子

授業期間：2025年4月12日(土)–9月27日(金)

授業時間：9：20–12：30／13：30–16：30

修得単位：1 単位

学習目標：ポートフォリオ制作を通して自分の個性や強みを表現し、仕事への意識を高めることで将来のキャリアにつなげていきます。ポートフォリオは一度作って終わりではなく、自分のスキルや将来の方向性に合わせてアップデートしていくもの。最初から完璧を目指さず、まずは手を動かして形にしてみましょう。

授業内容：「伝わるポートフォリオづくり」

就職活動に必要なポートフォリオを、基礎から実制作まで順をおって学びます。

まずは、ポートフォリオの目的・自己分析・業界理解・制作の流れやポイントをおさえます。その後、個別フィードバックを受けながら、自分に合ったポートフォリオをつくり上げていきましょう。実践を通して自分の強みを整理し、将来につながる道と一緒に見つけていきましょう。

実技科目：前期実技授業名：「写真と撮影」 担当教員：藤谷勝志

授業期間：2025年4月14日(月)–7月7日(月)

授業時間：13：30–16：30

修得単位：1 単位

学習目標：デジタル一眼レフカメラをオート撮影だけでなく、マニュアル撮影でも使えるようにします。JPEG と TIFF の違い、RAW データについて理解してもらいます。聞き慣れない言葉が多いかと思いますが、最後は写真の面白さを知り、写真好きにします。

授業内容：アカメラの種類、カメラの基本的構造、レンズの種類、特性を知ってもらいその使い方を理解していただきます。iPhone はなぜ押すだけで写真が撮れるのか、オート撮影とマニュアル撮影の違い、そして使い方をカメラを手にして教えます。カメラ操作が理解できたら写真を撮る上で最も大切な「光」について説明します。実際に外での撮影と代々木にある僕のスタジオで撮影実習を行います。

実技科目：前期実技授業名：「アニメーション&サウンド」

担当教員：松本力、本多裕史

授業期間：2025年4月15日(火)–7月8日(火)

授業時間：9：20–12：30

修得単位：1 単位

学習目標：アニメーションのためのドローイングを描き、ガレージバンドなどのアプリケーションを用いて、独自の観点での映像と音楽の小作品を制作する。

授業内容：映像表現は、自分の時間＝記憶にかたちをあたえます。ストップモーション・アニメーションの技法と、時間芸術としての音楽の作曲で、生きる目的（意味）と想像力（意志）と批評性（意図）をもって、心象をあらわす生き活きとしたフォルムを探る、映像と音楽の魅力を追求します。

実技科目：前期実技授業名：「撮影技法」 担当教員：黒川芳信

授業期間：2025年4月15日(火)–6月10日(火)

授業時間：13：30–16：30

修得単位：1 単位

学習目標：映像制作の基本となる視覚認識の基礎と、技術の基本となるカメラとレンズの特性を身につける。

授業内容：学習目標である視覚認識の基礎と映像表現の基本技術を学ぶ。イメージトレーニング、撮影実習、作品制作、参考作品鑑賞を通して認識と表現と技術のつながりを体験する。

実技科目：前期実技授業名：「豊島区広報映像制作」

担当教員：大久保榛菜、岡山拓史

授業期間：2025年6月17日(火)–2026年2月3日(火)

授業時間：9：20–12：30

修得単位：4 単位

学習目標：写真＝レンズによる描写の基本を学ぶ。動画という表現の構成を学ぶ。調査した情報を視聴者にとって興味のある有益な情報に変容させるかを学ぶ。自らの企画をプレゼンテーションし、他者に企画意図を伝えることを学ぶ。出来上がった作品についてプレゼンテーションし、企画意図などを伝えることを学ぶ。

授業内容：映像表現の一つの基礎である写真を学び、動画制作につなげます。課題は、豊島区広報課をクライアントに、豊島区に取材した動画作品を制作します。撮影技法に始まり、企画立案、調査、ロケーションハンティング、シナリオ制作、絵コンテ制作、撮影、編集を経て作品を完成させます。完成した作品は、豊島区のケーブルテレビで放送の予定です。

実技科目：前期実技授業名：「VR」 担当教員：八幡純和

授業期間：2025年9月29日(月)–10月18日(土)

授業時間：9：20–12：30／13：30–16：30

修得単位：1 単位

学習目標：ゲームやファッションの世界だけでなく現代の様々なカルチャーやサービス、イベントなどと連動して発展している「VR（バーチャルリアリティ）」の世界。そのVRの仕組みと特性を理解しながらバーチャル空間ならではの作品制作を個々に試みます。

授業内容：VRという技術とそこに連動して様々な新しい魅力を展開しているサービスへの理解。また先端技術を応用した作品制作への展開。

実技科目：後期実技授業名：「映像制作 1B」 担当教員：奥牧裕介

授業期間：2025年10月3日(金)–2026年2月27日(金)

授業時間：13：30–16：30

修得単位：2 単位

学習目標：映像制作に関連したソフトや機材を使用した実践的な映像制作技法の習得と、それを応用した作品制作。

前半は主に AfterEffects を使った基本的なエフェクトおよびアニメーションテクニックの習得。

授業内容：デジタル技法を用いた映像制作の応用と課題制作。

実技科目：後期実技授業名：「パッケージデザイン&セールスプロモーション」

担当教員：岩谷昇、藤本陽

授業期間：2025年10月4日(土)–11月8日(土)

授業時間：13：30–16：30

修得単位：1単位

学習目標：パッケージデザインの授業では購入者ターゲットを明確に決め、ブランディングやターゲットに有効な訴求をすることが目的です。また、セールスプロモーションの授業では先にデザインしたパッケージ（商品）の特徴を魅力的にアピールし、購買意欲を喚起させるツールを制作するのが目的です。

授業内容：

1. デザインするパッケージ商品を決める。
2. ペルソナ（購入者ターゲット）を設定する。
3. 売場を設定する（学校外への視察も検討）
4. パッケージデザイン & セールスプロモーションのイメージ制作。
5. パッケージモックアップ制作
6. パッケージモックアップ撮影

実技科目：後期実技授業名：「広告デザイン基礎」 担当教員：近藤忠

授業期間：2025年10月20日(月)–11月8日(土)

授業時間：9：20–12：30／13：30–16：30

修得単位：2単位

学習目標：課題をとおり、広告表現の面白さと発想と技術を学ぶ。

授業内容：

課題①：コピーを考える（授業内完結）

提課題②：ビジュアルにコピーを付ける（授業内完結）

課題③：公共広告を制作する（ラフ提出→講評→完成物提出→プレゼン→講評）

実技科目：後期実技授業名：「ブランディング」 担当教員：田中北斗

授業期間：2025年11月10日(月)–11月29日(土)

授業時間：9：20–12：30／13：30–16：30

修得単位：2 単位

学習目標：ブランド全体のデザイン、ディレクション力、プロデュースを経験し、企画～デザイン制作を総合的に行い幅広いスキルを身につける。

授業内容：架空の店舗（ブランド）の総合プロデュース。店舗業態の企画構想、各種デザイン及び プロモーション計画までを提案。

- ①世の中の店舗やブランドを検証
- ②ブランディングの構築
- ③各種グラフィックデザイン制作
- ④モックアップ（パッケージのダミーなど）制作
- ⑤企画書の制作、プレゼンテーションの実施

実技科目：後期実技授業名：「マガジンデザイン」 担当教員：高林直俊

授業期間：2025年12月1日(月)–2026年1月10日(土)

授業時間：9：20–12：30／13：30–16：30

修得単位：2 単位

学習目標：マガジンの表紙および中面のレイアウトを制作しながら、グリッドシステムやタイポグラフィなど、デザイン原則を学びます。自作のイラストや写真を効果的に活用し、魅せる表現を探求するとともに、視覚的なアイデアを多角的に模索します。見る側と見せる側、両方の視点を意識しながら、「伝える力」の向上を目指します。

授業内容：グリッド設計、書体選定、画像やイラストのサイズ・配置・トリミングなど、一連のデザイン工程を実践的に体験します。また、自身のイラストや制作物の効果的な見せ方についても学び、ポートフォリオへの応用を視野に入れた表現力を養います。使用ソフトは Adobe Illustrator を基本とします。

実技科目：後期実技授業名：「モーションデザイン」 担当教員：河井祐

授業期間：2026年1月13日(月)-2月7日(土)

授業時間：9：20-12：30／13：30-16：30

修得単位：4 単位

学習目標：限られた短いスケジュールの中で準備、制作、完成までの一連のプロセスの習得。
短尺の中でも視聴者の興味を惹きつけられるような映像制作を目指します。

授業内容：架空のCM、ティザー映像を制作します。演出プラン（コンテ、リファレンス、音楽）を元に映像のイメージを膨らませ、素材の準備から完成まで一連の映像制作の行程を学びます。

実技科目：後期実技授業名：「ポートフォリオB」 担当教員：上野仁志

授業期間：2026年2月9日(月)-2月28日(土)

授業時間：9：20-12：30／13：30-16：30

修得単位：3 単位

学習目標：ポートフォリオの授業では就職活動時に提出するポートフォリオの作り方を学びます。クリエイティブ業界の情報を学びながら、社会人になるための準備を始めます。

授業内容：自分のポートフォリオを制作し、プレゼンテーションを行いません。また、就職についての講義を行いません。

学校法人高澤学園
創形美術学校

〒171-0021 東京都豊島区西池袋 3-31-2
TEL 03-3986-1981 FAX 03-3986-1982
URL <https://www.sokei.ac.jp/>
E-mail: sokei@sokei.ac.jp